

点字図書館だより

No.70 2009年10月

「あい」



社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会 点字図書館

〒169-0072 東京都新宿区大久保 3-14-20

TEL 03-3200-0987 FAX 03-3200-0982

E-mail toshokan@thka.jp

ホームページ <http://www.thka.jp/>

開館時間 9:00～17:00 / 休館日 土日祝日

毎月第1月曜日は貸し出しを休止します

次の第1月曜日、11月2日、12月7日は館内整理日のため貸し出しを休止します。ご迷惑をお掛けしますが、どうぞご了承ください。

デイジー雑誌『世界』の製作について

岩波書店の発行する月刊誌『世界』を、来年春からデイジー雑誌として製作することになりました。

『世界』は創刊以来60年、良質な情報と深い学識に支えられた評論によって戦後史を切り拓いてきた雑誌です。政治、経済、社会、文化、安保など多様なテーマを取り上げています。

現在は毎号テスト製作しながら発行準備中ですが、試聴版で良ければ毎

月お送りしますので、ご希望の方は当館までお申し出ください。試聴版は、音声配信サービス「びぶりおネット」にも毎号登録される予定です。

電話不通のお詫び

9月18日から24日の昼過ぎまで、NTT局内の不具合により、当館への電話が不通となっております。大変ご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

ポシエット

ヘレン・ケラー学院、平成22年度新入生募集

あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の養成施設「ヘレン・ケラー学院」では、平成22年度新入生を募集しています。

学院は来年開設60周年を迎え、長年の経験とノウハウ、個々の能力に見合ったきめ細かな指導により、国家試験では高い合格率を誇っています。また、職業人として活躍できるように技能も重視。実技・実習の時間を多く取り入れ、即戦力の養成を目指しています。

入学には、国家試験受験資格が3年間で取得できる3年課程と、じっくりと知識と技能を習得できる5年課程があり、東京都、埼玉県にお住まいの方には委託生制度があります。入学試験は来年1月21日、願書の受付は11月2日から。見学は随時可能です。詳しくは以下へお問い合わせください。

ヘレン・ケラー学院

〒169-0072 東京都新宿区大久保3-14-20

(東京メトロ副都心線「西早稲田」2番出口徒歩2分)

電話 03-3200-0525 FAX 03-3200-0608

第59回ヘレン・ケラー記念音楽コンクール開催

当協会主催「第59回ヘレン・ケラー記念音楽コンクール」を、11月23日（月・祝日）の午前10時から、東京都港区のJTアートホールアフィニスで開催します。視覚に障害をもつ児童、生徒、学生を対象に、器楽（ピアノ・弦楽器等）、声楽（独唱・重唱）の各部門で審査が行われます。出場者の熱演をお聴きになりたい方は是非ご来場ください。入場は無料です。お問い合わせは、同コンクール事務局（電話03-3200-0525）まで。

盲人用具センター新規取扱品のご紹介

1. 「パームソナー」(テイクス製)

81,000円(税込) 傘グリップなし 79,000円(税込)

先端部から超音波ビームを発して障害物を確認する歩行補助具です。ビームを向けた先に物があれば本体が振動して知らせます。距離に応じて振動も変化し、ビームの飛距離は0.3mから4mまでの7段階に切り換え可能。手の中に収まるサイズで、本体のベルトに手のひらを通し、杖のようにビームを前方に振り向けて障害物の有無や通り抜けられる方向を探ります。雨の日は専用のグリップで傘に装着することもできます。入手しやすいボタン電池（CR2032）を使用し約24時間作動。自習用の練習ガイド付き。

2. 「パームチップ」(テイクス製) 2,900円(税込)

滑りがよく、ナイロンの数倍は長持ちする超ポリマー製の石突です。杖に差し込む軸の部分と路面に接するチップ本体がゴム製のクッションで繋がれており、その弾力で凹凸を乗り越えて突っかかりを軽減します。

【ご購入・お問い合わせ】

東京ヘレン・ケラー協会盲人用具センター（電話 03-3200-1310）

「一歩の会」製作点字図書のご紹介

NPO法人「点訳・音声訳集団 ^{いっほ}一歩の会」が製作した点字図書を、当館から中継して貸し出すことができます。

1. 体温を上げると健康になる ^{さいとうまさし}斎藤真嗣 著 3冊 サンマーク出版 2009年
米国・EU・日本で認定されたアンチエイジングの専門医が、体温を上げることで、ストレスに強く、病気になりにくい健康な体を維持する方法を教える。

2. 「脳にいいこと」だけをやりなさい！ ～頭のいい人は「脳の使い方」がうまい！ マーシー・シャイモフ 著 ^{もぎけんいちろう}茂木健一郎 訳 3冊 三笠書店 2008年
簡単で効果抜群の脳の「大そうじ」、脳に「ポジティブな回路」をつくる方法など、脳の力を引き出す7つの方法を伝授します。

寄贈資料についてのお知らせ

次のような資料が届いています。ご希望の方は、当館へお申し込みください。ただし、保管期間は2009年12月末までとなります。

【貸し出し】

- ◆ 「障害者自立支援法のサービス利用について」 東京都福祉保健局
点字版、テープ版
- ◆ 「未来と結ぶオリンピック ～勇気・地球・共生～」 東京都福祉保健局
点字版、テープ版
- ◆ 「月刊みんぱく 09年8・9月」 国立民族学博物館 テープ版(各全2巻)
- ◆ 「ふれあいらしんばん 第10号」 内閣府政府広報室 点字版
- ◆ 「明日への声 Vol.10」 ^{あす}内閣府政府広報室 一般CD版
- ◆ 「花王暮らしのボイスガイド 2009年版」 デイジー版
- ◆ 「災害が起こったときに ～あなたが支援できること～」

神奈川県ライトセンター 点字版

- ◆「私たちの税金 平成21年度版」 国税庁広報広聴官 点字版

【差し上げます】

- ◆「平成21年7月1日よりグリーン家電エコポイント申請受付開始！」 環境省・経済産業省・総務省 点字版 10部
- ◆「平成20年度食料・農業・農村白書」 農林水産省 テープ版 7部、
デイジー版 7部



点字・録音図書追加目録 No.120

2009年8月・9月

※ 書名のまえの数字は、この目録での図書ナンバーです。貸し出しのお申し込みの際に、目録の号数とあわせてご利用ください。

【点字図書】 18タイトル

医学（7タイトル）

1	うつ病の人の気持ちがわかる本 新版 <small>ほさきひでお</small> 保崎秀夫 著 2冊
---	---

主婦の友社 2008年 ■うつ病を早期発見、早期治療し、再発を防ぐために家族はどのようにサポートすればよいかを、最新情報を加えて解説。

2	からだの取扱説明書 <small>とりせつ</small> <small>ごせいちゆう</small> 呉清忠 著 <small>おおあくちえこ</small> 大阿久千恵子 訳 3冊
---	---

サンマーク出版 2009年 ■中国医学の伝統とシステム工学の知恵から生まれた、超カンタン健康テクニクをわかりやすく紹介。

3	漢方医学 新装版 <small>おおつかいせつ</small> 大塚敬節 著 4冊
---	---

創元社 2001年 ■漢方の魅力、歴史、診断、薬方解説、病状別治療など、漢方の要点を具体的に体系的に解き明かす。

4	<small>みびょう</small> 未病にきく15のワザ 未病にきくワザ取材チーム 編 1冊
---	--

JAF MATE社 2009年 ■病気というほどではないが、いつもなんとなく身体の調子が変わるという「未病」に悩む人が増えている。未病を防いだり楽にする15のワザを紹介。

5	<small>やくみ</small> 「薬味」ひと振り、 <small>たちま</small> 忽ち健康食 <small>いしはらゆうみ</small> 石原結實 著 2冊
---	--

広済堂あかつき 2009年 ■「薬味」=「薬になる食べ物」を加えるだけで、インスタント食品やコンビニのお惣菜そうざいなどから害を取り払い、健康食に変える方法を紹介。

6	よくわかる生理学の基本としくみ <small>とうせのりつぐ</small> 當瀬規嗣 著 4冊
---	--

秀和システム 2006年 ■体のしくみに対する身近な疑問からやさしくわかる、生理学が楽しくなる入門書。

7	わかりやすい経絡治療 改訂4版 <small>けいらく</small> ～脈診によるはり実技の入門書～ <small>みやくしん</small> <small>ふくしまこうどう</small> 福島弘道 著 4冊
---	---

東洋はり医センター 2008年

歴史・地理 (2タイトル)

8	さとしわかるか <small>ふくしまれいこ</small> 福島令子 著 3冊
---	--

朝日新聞出版 2009年(点訳すずかけの会 製作) ■9歳で失明、18歳で失聴した東大教授・福島智の母による子育て記。「指点字」を編み出すまでの苦難の日々をつづる。

9	ドイツ・ロマンティック街道自転車ふたり旅 <small>かみや</small> 神谷すみ子 著 3冊
---	--

新風舎 2004年 ■妻・60歳、夫・62歳。夢にまで見たドイツの大地を自転車で走りぬけた、夫婦ふたり旅感動の記録。コラムも収録。

社会科学 (1タイトル)

10	日本は悪くない ～悪いのはアメリカだ～ <small>にほん</small> <small>しもむら おさむ</small> 下村 治 著 3冊
----	--

文芸春秋 2009年 ■戦後を代表するエコノミストが、バブルの絶頂へ向け驀進していた中、「日米は縮小均衡から再出発せよ」と警鐘を鳴らしていた。世界同時経済危機を21年前に予言した書。

技術 (1タイトル)

11	里山ビジネス <small>さとやま</small> <small>たまむらとよお</small> 玉村豊男 著 2冊
----	---

集英社 2008年 ■里山の森の一角で、素人が始めたワイナリー&レストラン事業。素朴で明確な仕事観を通して、日本人の生き方を問う。

文学（7タイトル）

12 怪物が覗く窓 のぞ 吉村達也 よしむらたつや 著 3冊

集英社 2008年 ■引きこもり生活を送っていた良太は、向かいの家に越してきた女性に恋をする。だが、その女性が殺された…。戦慄の新感覚ミステリー！

13 小説臓器移植 のうしかんいしょく ～脳死肝移植A氏の場合～ 若林照光 わかばやしてるみつ 著 3冊

インテリジェンス出版社 1997年 ■駆けて、働いて、飲んで—肝臓ガンに冒され、米国に救いを求めたビジネスマンを取り巻く、「命のリレー」の一部始終。

14 でたまか もんどうむよう 問答無用篇 ～アウトニア王国奮戦記～
鷹見一幸 たかみかずゆき 著 4冊

角川書店 2001年 ■帝国のビンボー貴族、ガーナッシュ。士官学校を卒業し配属されたのは宇宙の果ての惑星国家だった。その最弱艦隊を指揮して強大な敵に立ち向かう…。

15 天秤座の探偵ゲーム てんびんざ 日向章一郎 ひゅうがしょういちろう 著 3冊

集英社 1991年 ■学園祭の前日、むぎくら 麦倉先生が天文部員の智美の肩に手をおき、合宿ルームへ…。翌日、智美は行方不明になり、ノリミはショックを受けるが!?

16 山羊座の恋愛過去分詞 やぎざ 日向章一郎 ひゅうがしょういちろう 著 3冊

集英社 1994年 ■親友・みきよ 幹世の後輩・麗子の電話が盗聴されているらしいと聞いたノリミは、さっそく真相究明に乗り出す。だが、予備校の帰り道、麗子が何者かに襲われた！

17 どこかの街の片隅で かたすみ 赤井三尋 あかいみひろ 著 4冊

講談社 2008年 ■何でもない日常に小さなしみがぼつんとひとつ…。人生の哀感と味わいを語る掌編10編を収録。

18 筆談ホステス ひつたん 齊藤里恵 さいとうりえ 著 3冊

光文社 2009年 ■耳が聴こえない青森一の不良娘が、筆談だけで銀座No. 1ホステスになった!! 難聴者としての人生や思い、家族のこと、これからの夢などをつづる。

【録音図書】 デイジー 41タイトル、テープ 1タイトル

医学 (2タイトル)

19	第17回詳解国家試験問題集 ～あんまマッサージ指圧、はり灸師用～ 明治東洋医学院編集委員会 編 デイジー 9時間36分
----	--

医道の日本社 2009年(ロバの会 製作) ■問題を科目に分け、解答と解説を加える。

20	人は“口ぐせ”から老化する ～“老化時計”を止める成長ホルモン・サイトカイン ^{テン} 10を満たす習慣～ <small>さとうとみお</small> 佐藤富雄 著 デイジー 3時間59分
----	---

青春出版社 2008年(厚労省委託図書:日本ライトハウス 製作) ■間違いだらけのアンチエイジングの「常識」など、「老けない生き方」とその実践方法を紹介する。

歴史・地理 (2タイトル)

21	あの戦争を伝えたい 東京新聞社会部 編 デイジー 10時間23分
----	-------------------------------------

岩波書店 2006年(一步の会 製作) ■60年余り前のアジア・太平洋戦争の記憶を風化させまいと、17人の記者が総力取材。生々しい証言を通して、あの戦争の実像に迫る。

22	砂漠に風が棲んでいる ～素顔のエジプト滞在記～ <small>しもじゅうあきこ</small> 下重暁子 著 デイジー 5時間19分
----	---

角川学芸出版 2007年(厚労省委託図書:日本ライトハウス 製作) ■今なお、褪せることのない砂と風の記憶が蘇る。女性の視点からつづるエジプト滞在記。

社会科学 (3タイトル)

23	「俺の酒が飲めねーか」は犯罪です ～大爆笑「変な法律」集～ なかむら いちろう 著 デイジー 4時間18分
----	--

講談社 2008年(厚労省委託図書:日本ライトハウス 製作) ■総理大臣を「くじ」で決定していいの？ 暴走族に手を振っただけで罰金？ 選りすぐりの「変な法律」を紹介する。

24	“きよのさん”と歩く江戸六百里 <small>り</small> <small>かなもりあつこ</small> 金森敦子 著 デジター 15時間3分
----	--

バジリコ 2006年(厚労省委託図書:日本ライトハウス 製作)■江戸時代の有閑マダム、豪商の内儀三井清野が敢行した「大観光グルメ旅行」を、遺された旅日記をもとに解説、追体験する。

25	パール判事 ～東京裁判批判と絶対平和主義～ <small>なかじまたけし</small> 中島岳志 著 デジター 8時間20分
----	---

白水社 2007年(厚労省委託図書:日本ライトハウス 製作)■東京裁判で被告人全員を無罪としたインド人裁判官パール。その生い立ちや、彼の思想の根源に迫る。

自然科学 (5タイトル)

26	カラスの常識 <small>しばたよしひで</small> 柴田佳秀 著 デジター 5時間42分
----	---

子どもの未来社 2007年(一步の会 製作)■神の使いか人間の敵か? 人間の常識とは異なる「カラスの常識」をカラスの立場からわかりやすく解説する。

27	カラスはなぜ東京が好きなのか <small>まつだみちお</small> 松田道生 著 デジター 10時間3分
----	---

平凡社 2006年(一步の会 製作)■東京の街に棲息するハシブトガラスの生活を、巣作りから子育て、巣立ちまで丹念に追い、彼らと都市の関わりを探った動物記。

28	クマムシ?! ～小さな怪物～ <small>すずきあつし</small> 鈴木 忠 著 デジター 3時間25分
----	---

岩波書店 2006年■真空や放射線にも耐え、レンジでチンしても平気。クマムシの不死身伝説の真偽、研究の歴史、笑いと苦勞の飼育裏話など、生物研究のオモシロさ満載。

29	地震予知の科学 日本地震学会地震予知検討委員会 編 デジター 8時間45分
----	--

東京大学出版会 2007年(厚労省委託図書:日本ライトハウス 製作)■この10年で大きく進展した地震予知研究の最前線とその歴史をわかりやすく解説。

30	<p>〈図解〉生命の科学がみるみるわかる本 ～基礎からオドロキの最新事情まで！～ <small>たかぎ み や こ</small> 高木美也子 著 デイジー 5時間37分</p>
----	--

PHP研究所 2008年 ■ヒトゲノムの解析で何がわかるのか？ 私たちの生活と未来に関わる「生命科学」について、最新的话题を用いて解説。

技術・産業（3タイトル）

31	<p>職人暮らし <small>はらだ た か し</small> 原田多加司 著 デイジー 7時間49分</p>
----	--

筑摩書房 2005年（厚労省委託図書：日本ライトハウス 製作）■宮大工、左官等の匠たちから聞き出した話をもとに、職人人生の機微と、知られざる伝統技術の現在を伝える。

32	<p>デリヘルはなぜ儲かるのか <small>もう まつもとたかひろ</small> 松本崇宏 著 デイジー 5時間56分</p>
----	--

小学館 2007年 ■デリバリーヘルス、通称デリヘルには、世の経営者が求めてやまないビジネスモデルのあり方が確かに存在している。顧問税理士がその経営術を公開。

33	<p>ぼくが葬儀屋さんになった理由 <small>そうぎや わ け とみやすのりひさ</small> 富安徳久 著 デイジー 6時間51分</p>
----	---

ホメオシス 2008年（厚労省委託図書：日本ライトハウス 製作）■18歳で飛びこんだ葬儀ビジネス人生を振り返り、それを通じてわかった死と命、そして人間のあり方を伝える。

芸術（1タイトル）

34	<p>野生のしらべ エレーヌ・グリモー 著 <small>きただい み わ こ</small> 北代美和子 訳 デイジー 12時間9分</p>
----	---

ランダムハウス講談社 2004年 ■自傷行為、強迫的整理癖、ひきこもり、そして狼と出会い、今ここにいるべき理由を見つけた。狼に魅せられたピアニストの半生。

文学 (13タイトル)

35	<small>にいみなんきち</small> 新美南吉紹介	<small>おびがねみつとし</small> 帯金充利 著	デージー 13時間48分
----	----------------------------------	-----------------------------------	--------------

三一書房 2001年 ■「ごんぎつね」「花のき村と盗人たち」「手袋を買いに」などの童話で知られるメルヘン作家・新美南吉。29歳で夭折した南吉の生涯と作品を検証する。

36	古典の読み方	<small>ふじいさだかず</small> 藤井貞和 著	デージー 8時間27分
----	--------	----------------------------------	-------------

講談社 1998年(厚労省委託図書:日本ライトハウス 製作) ■物語や和歌を読みこなす方法を身につけるための入門書。

37	<small>ばしょう</small> 芭蕉入門	<small>いもとのういち</small> 井本農一 著	デージー 6時間31分
----	-----------------------------	----------------------------------	-------------

講談社 1977年(厚労省委託図書:日本ライトハウス 製作) ■芭蕉研究第一人者による、やさしく、噛みくだいた説明。

38	<small>たけとり</small> 竹取物語 全訳注	<small>うえさかのぶお</small> 上坂信男 著	デージー 7時間
----	---------------------------------	----------------------------------	----------

講談社 1978年(厚労省委託図書:日本ライトハウス 製作) ■吉田博士蔵本に初めて全訳注を施し、新しい理解と鑑賞へ招待する。

39	<small>えんねつしょうにん</small> 炎熱商人	<small>ふかだゆうすけ</small> 深田祐介 著	デージー 26時間20分
----	----------------------------------	----------------------------------	--------------

文芸春秋 1982年(日本点字図書館 製作) ■戦争の傷跡を残すフィリピンで日本人商社マンが直面する厳しい現実。親愛感と怨念が複雑に絡み合う地のビジネスドラマ。

40	<small>あしおと</small> 女の足音 ~その道は行き止り~	<small>ひらいわゆみえ</small> 平岩弓枝 著	デージー 11時間30分
----	--	----------------------------------	--------------

集英社 1978年(日本点字図書館 製作) ■因襲の世界にすむ女の愛の苦悩を流麗にくりひろげる平岩文学の傑作。

41	<small>かぞく</small> 華族夫人の忘れもの (新・御宿かわせみ 2)	<small>ひらいわゆみえ</small> 平岩弓枝 著	デージー 8時間48分
----	--	----------------------------------	-------------

文芸春秋 2008年(日本点字図書館 製作) ■「かわせみ」に逗留する華族夫人は、思いのほか気さくな人柄だが、築地居留地で賭事に興じて皆を心配させる。さてその正体は？ シリーズ第2部第2弾。

42	<small>こじき</small> 古事記物語（朗読の時間） デイジー 5時間10分	<small>すずきみえきち</small> 鈴木三重吉 著	<small>あおきゆうこ</small> 青木裕子 朗読
----	---	-----------------------------------	----------------------------------

（NHK厚生文化事業団 製作）■大正時代の少年少女が愛読した日本の誕生と神々の物語。

43	<small>なかえちやうみん</small> 生涯野人 ～中江兆民とその時代～ デイジー 13時間26分	<small>がくしんや</small> 岳 真也 著
----	---	--------------------------------

作品社 2007年（厚労省委託図書：日本ライトハウス 製作）■自由民権運動に絶大な影響を与えた中江兆民。独自の唯物史観に貫かれた波瀾の生涯を周密に描く。

44	<small>おおしたえいじ</small> 小説防衛省 大下英治 著 デイジー 30時間20分
----	--

徳間書店 2008年（厚労省委託図書：日本ライトハウス 製作）■歴代大臣、事務次官、幹部クラスらへの取材を通じて、知られざる防衛省の実態を明らかにする。

45	<small>おさひめ</small> 信州長姫殺人物語 <small>あきづきたつろう</small> 秋月達郎 著 デイジー 10時間53分
----	--

有楽出版社 2007年（日本点字図書館 製作）■青く照らされた桜の木の下でバラバラ死体が発見される。信州・飯田を舞台に起こる奇妙な殺人事件。

46	<small>せいいき</small> 聖域 <small>おおくらたかひろ</small> 大倉崇裕 著 デイジー 9時間37分
----	---

東京創元社 2008年（厚労省委託図書：日本ライトハウス 製作）■3年前のある事故以来、山に背を向けていた男が、親友の死の謎を解き明かすため、再び山と向き合う。

47	<small>ちょうしょう</small> 吊鐘はるかなり <small>きたかたけんぞう</small> 北方謙三 著 デイジー 11時間24分
----	---

集英社 1985年 ■横浜の夜、容疑者を射殺し、刑事の職を追われた梶。あれから4年、事件の謎に迫って凄絶な戦いが始まった…。復讐に命を賭けた男の挽歌。

48	<small>さぎし</small> パリの詐欺師たち <small>おくもとだいさぶろう</small> 奥本大三郎 著 デイジー 6時間22分
----	---

集英社 2008年（厚労省委託図書：日本ライトハウス 製作）■学校から前借りをしてパリに出かけた先生は、そこに出現した怪しい男から逃れられるか―。表題作他1篇。

49	<small>きたばやしいっこう</small> ファントム・ピークス 北林一光 著 デイジー 10時間9分
----	--

角川書店 2007年（厚労省委託図書：日本ライトハウス 製作）■失踪した妻の頭蓋骨が見つかり絶望する三井。次々と起こる惨劇。山に潜む、凶悪なモンスターとは？

50	^{しかく} やる気のない刺客 ^{まちいきたむらそうてつ} ～町医北村宗哲～ ^{さとうまさみ} 佐藤雅美 著 デイジー 8時間36分
----	---

角川書店 2008年(厚労省委託図書:日本ライトハウス 製作)■元渡世人で、今は小さな医院を開いている宗哲。ある女を往診したことから事態は思わぬ方向へ流れていく…。

51	^{ようれいでん} 楊令伝 10 ^{はだ} 坡陀の章 ^{きたかたけんぞう} 北方謙三 著 テープ 7巻、デイジー 9時間20分
----	--

集英社 2009年(小笹会 製作)■梁山泊との戦いによって童貫、李明を失った禁軍は崩壊。河水沿いの地域を支配下においた梁山泊は、新しい国づくりを始める。

52	^{きよかわ たえ} 学んで楽しんで86歳、こころ若く生きる 清川 妙 著 デイジー 4時間20分
----	--

あすなろ書房 2007年(厚労省委託図書:日本ライトハウス 製作)■好奇心に^み充ち、感受性もやわらかく繊細で、心は今も旬という86歳の著者が贈るアドバイス。

53	^{むらさきしきぶ} 紫式部日記 (古典講読) ^{むらさきしきぶ} 紫式部 著 ^{こやのじゆんいち} 小谷野純一 解説 ^{かがみさちこ} 加賀美幸子 朗読 デイジー 40時間20分
----	--

(NHK厚生文化事業団 製作)■作品の一部を朗読した後、その部分の解説を加える。

54	^{いしださぶろう} 無抵抗の抵抗 ～ハバロフスク事件の真相～ 石田三郎 著 デイジー 14時間12分
----	--

石田三郎 1976年(一步の会 製作)■昭和31年に帰国。ハバロフスク事件について誤って伝えられているのに気付いた著者は、同志らの念願に応え、事件の実態を報告する。

55	^{おおのかつひこ} よし、かかってこい！ 大野勝彦 著 デイジー 4時間28分
----	--

サンマーク出版 2007年■どんな困難ものりこえ、本当のしあわせに気づき、ついには美術館づくりの夢までかなえた男の物語。両手を失った画家、大野勝彦はじめての手記。

56	第43回NHK障害福祉賞入選作品集 デイジー 4時間15分
----	-------------------------------

(NHK厚生文化事業団 製作)■学校や施設での生活、自立や就労への挑戦、また自分の生きてきた道などの体験記録。

57	なかはらちゅうや 中原中也作品集（朗読の時間） デージー 5時間11分	なかはらちゅうや 中原中也 著	かにえけいぞう 蟹江敬三 朗読
----	---	--------------------	--------------------

（NHK厚生文化事業団 製作）■角川書店刊『新編中原中也全集 第1巻（詩）、第2巻（詩）、第4巻（日記・書簡）』より。

58	まきのしんいち 牧野信一短編集（朗読の時間） デージー 3時間53分	まきのしんいち 牧野信一 著	ますとみのぶたか 益富信孝 朗読
----	--	-------------------	---------------------

（NHK厚生文化事業団 製作）■筑摩書房刊『牧野信一全集』より「地球儀」・「父を売る子」・「父の百ヶ日前後」・「鱗雲」・随筆「昆虫採集」。

59	はこぶね トルストイ家の箱舟 ふみ子・デイヴィス 著 デージー 13時間55分		
----	---	--	--

群像社 2007年（厚労省委託図書：日本ライトハウス 製作）■秘書や夫婦の日記をもとに、文豪の家族が抱えたドラマを追う。





Tokyo Helen Keller Association